完全データ集

プロ野球ファミリースタジアム'88年度版

15球団全選手270名の詳細データ



球団・選手別データの見方

ファミリースタジアム'88は自らエディットすることのできるオリジナルチームを含む、全15球団で構成されている。そこで、全球団のチームの特徴と、選手のデータを用意した。自分のチームのデータを覚えることはもちろん、相手チームのデータ分析をして、相手チームに応じた戦いかたをキミなりに考えるなどして、このデータ集をフルに活用して欲しい。

まずはデータ集の見方をしっかり覚えよう。データ集の見方は15球団ともに同じだからね。オリジナルチーム以外の14球団には、選手の特徴がわかる一口メモがついている。参考にして欲しい。

守備位置と代打の関係

ファミスタの野手は投手を除き、すべての塁を守ることができる。だから、代打を出すときも、守備位置のことを考慮する必要はなく、打力だけをチェックすればよい。

打者

打順：スタート時の打順。代は代打を示す

打席：右打ちか左打ちか

打率：数値が高いほど、ヒットで出塁する率が高い

走力：0～22の評価で表され、数値が高ければ高いほど、速く走ることができる

ポジション：各選手の守備位置を表している（ただし野手はどこでも守ることが可）

本塁打数：本塁打の数を表し多いほど本塁打を打つ

順	ポ	選手名	B	打率	本	走	一口メモ
1	センター	ぴ　の	左	.260	2	22	リーグNo.1の俊足打者。走りまくれ//

投手

タイプ：先は先発型の投手。リはリリーフ型の投手

カーブ／シュート／フォーク型変化：©カーブ／Ⓢシュート／Ⓕフォーク。0～16の評価で数値が高いほど、球が大きく変化する

利き腕：右投げか左投げか。下は下手投げを示す

速球の平均速度：速球の平均速度（km／h）を示している

スタミナ：0～66の評価で数値が高いほどスタミナが大

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St	一口メモ
先	らつぷ	左	4.30	146	3	8	1	40	ナムコスターズのエースだ

打者

順	ポ	選手名	B	打率	本	走	一口メモ
1	センター	ぴ　の	左	.260	2	22	相変わらずリーグNo.1の俊足ランナー。走りまくってかきまわそう
2	セカンド	とまり	右	.280	2	12	長打力こそないが、打率と走力はそこそこに持っている新人選手
3	サード	たろすけ	右	.310	22	10	'87年度版ではそこそこの選手だったが、立派な3番打者に成長
4	ファースト	ぱつく	右	.332	32	4	ナムコスターズの不動の4番打者。打力アップでさらに頼れる選手に
5	ライト	あむる	左	.268	18	4	この選手も'87年度版に比べ、打力が大幅アップ。5番として活躍だ
6	キャッチャー	りゆうび	右	.240	10	8	新人選手だが、特に評価できる部分はない。'89年度版!? に期待
7	ショート	りようま	左	.262	4	10	打率はそれなりだが長打力に欠ける。走力もこのチームでは並程度
8	レフト	かげきよ	右	.272	10	8	打率、本塁打、走力のすべてにおいて、平均的な能力を持つ
代	内野手	べらほう	右	.280	18	8	2割8分、本塁打18本と代打にしておくにはもったいない新人選手
代	内野手	わぎやん	左	.214	21	2	打率こそチーム中最低だが、長打力を持っている。一発狙いの代打に
代	外野手	さんどら	左	.324	6	16	打率がよく、足が速い。機動力野球にはかかせない新人選手だ!!
代	外野手	ぶんふん	右	.280	8	8	特に目立ったところはないが、打率はなかなか良く、巧打者といえる

投手

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St	一口メモ
先	らっぷ	左	4.30	146	8	3	1	40	速球、スタミナが投手陣中最高の新エースだが防御率が…
先	あさると	右	2.40	140	11	6	2	34	速球派の投手でカーブが切れる。なかなかの好投手だ
先	あるばと	右下	2.40	130	11	6	2	30	「あさると」がアンダースローで投げた感じの投手だ
先	りつく	左	2.80	138	14	14	0	30	カーブ、シュートともによく切れ、真のエースと呼べる
リ	ぜひうす	右	3.40	135	6	6	9	15	'87年度版では先発型だったが、今回はリリーフ型に変更
リ	きやらはち	左下	2.80	138	14	14	0	15	抑えの切り札。カーブとシュートが切り札の下手投げ投手

N ナムコスターズ

'87年度版では、走力を生かした機動力野球のチームであったが、この'88年度版では新人選手の入団などにより、走力こそ低下したが、打力は大幅に向上。打率などは3位にまでくいこみ、防御率も4位と立派なチームとなった。新生ナムコスターズは、今までとは違って、使いかたによっては台風の目となるチームと言えそうだ。

15チーム中順位

チーム打率	.277	3位
チーム本塁打数	153	8位
チーム防御率	3.02	4位
チーム走力	9.3	8位

T タイタンズ

'86年度版で豪打を誇ったタイタンズも、'87年、'88年度版ではその打力も落ちる一方。クリーンナップでは「おから」が残るだけとなった。「しようの」「わあだ」らの新戦力に期待したいものだ。

投手陣では、'86年度版から2投手が復帰したが、その前途は暗い。「きいやん」「なかみし」の2人に頼って乗り切るしかないだろう。

打者

順	ポ	選手名	B	打率	本	走	一口メモ
1	センター	しようの	左	.236	6	14	打率は低いが、チーム一の俊足。ヒットを狙うよりゴロをころがせ
2	ショート	わあだ	右	.278	2	13	「しようの」と組んだ俊足コンビ。新生タイタンズのカギを握る
3	ライト	あゆみ	右	.286	22	13	'87年度版では1番だったが'88年度版では3番に抜てき。期待度No.1
4	セカンド	おから	右	.272	20	9	名実ともにタイタンズの4番打者。成績が低い分はガッツでカバー
5	ファースト	たほ	左	.260	8	11	5番打者としてはあまりに力不足。足が遅くないのが唯一の救いか
6	レフト	かなまり	左	.242	6	12	今季ライオネルズから新加入の元気者。チームの活性剤となるか!?
7	サード	たいら	右	.268	2	8	打率がまあまあなので、ヒットエンドランなどに使ってみては
8	キャッチャー	きいど	右	.246	8	6	打率は低いし足は遅い。残るは忘れた頃の一発だけだが期待薄/
代	外野手	さも	右	.238	6	6	かつての根性男も今では窓際族に。あまり期待しないで気楽に使おう
代	外野手	なたの	左	.246	6	8	タイタンズ期待の若手。将来のレギュラー候補だが、まだまだ実力不足
代	内野手	かつちゃん	左	.266	14	6	かつての4番打者も今は控えに。しかしその勝負強さはまだまだ
代	内野手	ばうむ	左	.312	36	5	'88年度版では控えに甘んじているが、その強打は未だにチームNo.1

投手

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St	一口メモ
先	きいやん	右	3.00	144	10	6	10	36	押しも押されぬ大黒柱。エースとしての風格も漂ってきた
先	なかたこ	左	4.15	140	7	5	6	30	直球で押すタイプだが、単調になるとたちまち火だるまに
先	いけよ	右	4.30	140	7	4	4	30	'86年度版から見事に復帰。しかし成長の跡は見られない
先	とうあま	左	3.85	140	6	12	3	30	「いけよ」と同じく復帰組。鋭いシュートが唯一の武器か
リ	のだて	右	3.90	138	7	4	6	15	タイタンズ投手陣で唯一の新人。生きの良さで乗り切れ
リ	なかみし	右	3.50	140	12	6	3	15	伝家の宝刀カーブは今だ健在。ピンチではカーブの連投か

		15チーム中順位
チーム打率	.263	12位
チーム本塁打数	136	10位
チーム防御率	3.78	12位
チーム走力	9.3	8位

打者

順	ポ	選手名	B	打率	本	走	一口メモ
1	センター	くりあま	左	.290	4	12	打率もそこそこに良く、足も速い。先頭打者には最適といえるだろう
2	セカンド	さくらや	右	.286	4	7	打てない選手ではないが、大きな期待を持たず、地味に起用しよう
3	ショート	いけいけ	右	.252	24	9	長打力はあるので当たれば飛ぶ。足も速いので結構頼りになる選手だ
4	ライト	ひぼさわ	右	.288	28	10	スパローズの打の中心。にしては少し打力が寂しいが好打者ではある
5	レフト	すぎおら	左	.276	22	6	長打力と打率ともになかなかの好打者でクリーンナップをしめくくる
6	ファースト	でえやん	右	.254	26	6	長距離打者の少ないスパローズにやって来た、そこそこの助っ人選手
7	サード	す　ま	右	.248	8	10	打力はあまり期待できない。足が速いのを利用して内野安打を狙おう
8	キャッチャー	はたた	左	.256	8	5	「やえがせ」から正捕手の座を奪ったが打力はあまり変わらない
代	外野手	わかなつ	左	.288	6	6	代打陣の中で最も期待できる打者。ただし長打を望んではいけない
代	外野手	こがあ	右	.272	8	6	これといって目立つところはないが、そこそこには使える新人選手
代	キャッチャー	やえがせ	右	.270	6	3	打率はまあまあだが、長打力、走力はかなりひどい。引退間近か!?
代	内野手	いちしげ	右	.222	10	10	打率はチーム中最低だが、今後に期待のできそうな有望新人選手

投手

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St	一口メモ
先	おばにや	右	2.55	138	8	4	3	36	チームNo.1の防御率を誇るエース。ただし決め球に欠ける
先	なかもも	右	4.05	140	8	2	9	30	そこそこの速球となかなかのフォークボールで勝負しろ
先	ぎぶす	右	5.60	142	8	3	4	30	結構速い球を投げるのだが、防御率が悲しいほどひどい
先	たかろ	右	3.70	145	10	2	9	30	防御率こそ良くないが、球の勢い、切れともにチームNo.1
リ	みやもも	右下	4.75	140	6	3	5	15	チーム唯一のアンダースロー。能力的にはそれなりだ
リ	いとうふ	右	3.55	143	9	6	6	15	球がそこそこ速く、カーブも結構切れる。抑えの切り札だ

S スパローズ

打力は、「ほうなあ」が抜けたにしてはまあまあなのだが、走力と防御率が両部門ともチーム最下位というのが痛い。特に、投手陣が6人とも右投げの、よく似たタイプの投手なので、狙われやすい。

とにかくクリーンナップで稼いだ点を、非力な投手陣でなんとか守り抜かねばならない。球に緩急をつけた投球パターンの組み立てをしよう。

		15チーム中順位
チーム打率	.267	8位
チーム本塁打数	154	6位
チーム防御率	4.03	15位
チーム走力	6.8	15位

C カーズ

「おおによ」の成長で「きたぼつ」との左右の両輪が確立した。「かわはば」「まつだ」のリリーフ陣も万全。投手王国に更に磨きがかかった。
一方、打線はあいも変わらず迫力不足。「こばや」「たんす」以外の長打力はほとんど期待できそうもない。
　機動力でもぎ取った少ない得点を強力な投手陣で逃げ切るパターンが増えそうだ。

打者

順	ポ	選手名	B	打率	本	走	一口メモ
1	セカンド	しやうだ	左	.322	2	17	高打率とリーグ4位の俊足を合わせ持つ。カーズの切り込み隊長だ
2	ライト	やまさひ	左	.270	8	14	「しやうだ」に続く俊足打者。2番の役割は十分に果たせるだろう
3	ショート	よしひほ	左	.260	14	17	長打力がある上に足が速い。ただ3番としては打率に問題ありか!?
4	ファースト	こばや	左	.290	22	8	'87年度版に続きカーズの4番を背おって立つが、2割9分は辛い…
5	レフト	たんす	左	.212	30	6	三振かホームランかでおなじみの、2年目アンバランス助っ人選手
6	センター	ながひま	左	.262	12	13	打率はあまり高くないが、ここぞという時に一発があるミラクル打者
7	サード	かたおば	右	.272	12	7	打力を買われてレギュラーに参入。伸び盛りの選手でパワーは十分
8	キャッチャー	たつかや	右	.266	8	5	打力イマイチ。確実性のある短打を狙ったほうがよいだろう
代	外野手	にすだ	左	.276	4	4	長打力がなく短打しか期待できないのでチャンスメーカーに使いたい
代	内野手	おさまい	左	.262	14	8	カーズ代打の切り札。終盤で一発逆点のチャンスに実力を発揮しそう
代	内野手	こお	左	.254	2	10	投手に代えるしか出番はない。まだまだ発展途上の選手でパワー不足
代	外野手	こがあ	右	.220	2	9	低い打率。長打力もない。足も速くない。全く使い道がない選手だ

投手

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St	一口メモ
先	きたぼつ	右	3.25	138	12	10	6	42	変化球での左右の揺さぶりが身上。球威不足は投球術で
先	おおによ	左	2.35	140	10	4	8	44	'88年度版カーズの屋台骨を支える大黒柱。文句なくエース
先	かわぶち	左	3.10	142	7	5	3	32	右打者の内角をつく直球が武器。変化球に頼らず直球勝負
先	ながほみ	右	3.80	146	8	6	6	32	力のある直球とカーブのコンビネーションで料理すべし
リ	かわはば	右	2.65	148	6	5	10	15	直球に威力があり安定感ある投手。横より縦の変化で勝負
リ	まつだ	右	3.40	150	3	6	14	15	力で押しまくれ！フォークも威力十分。ムダ球は必要なし

15チーム中順位

チーム打率	.264	11位
チーム本塁打数	130	11位
チーム防御率	3.09	5位
チーム走力	9.8	6位

W ホイールズ

'87年度版でも、足をいかすチームだったが、機動力にさらに磨きがかかった。打線も「ぽんち」を中心として切れめなく、バランスがとれている通好みの打線である。バラエティーに富んだ作戦が立てられるチームだ。
ベテラン「さいほう」が先発にまわった投手陣は、「なかやや」次第。また「にら」の投球術も見逃せない。

打者

順	ポ	選手名	B	打率	本	走	一口メモ
1	ショート	たかはぴ	左	.260	4	15	'87年度版から順調に成長。今やホイールズの若きリードオフマンへ
2	サード	ちようち	右	.266	2	10	'88年度版ではレギュラーに大抜てき。パワー不足は機動力でカバー
3	セカンド	ゆたきや	左	.316	8	17	ホイールズの若きチームリーダー。打って良し走って良しの好選手
4	ライト	ぽんち	右	.302	34	12	チャンスに強く、打線の柱としての期待に応えてくれることだろう
5	ファースト	ぱちよろ	右	.290	18	8	新加入の選手。長打力よりも確実性を備えた打者
6	センター	おやしき	左	.264	6	17	打力はやや低調だが'86、'87年度版で見せつけた俊足は衰えていない
7	レフト	やまだき	左	.274	4	13	打力、走力ともに平均的でバランスのとれた選手。良きつなぎ役か
8	キャッチャー	さかな	右	.270	4	3	8番にしておくのは惜しい打力の持ち主。下位打線の柱となるだろう
代	内野手	やしろ	右	.276	10	4	一発長打の魅力がなくなったかわりにベテランらしい勝負強さを発揮
代	キャッチャー	いちかか	右	.246	10	6	打率が低く足も遅い、ほとんど役立たず。たまに交通事故の一発アリ
代	内野手	いけのした	右	.242	2	8	役立たずコンビの1人。まぐれの一発も期待できず残るはバントのみ
代	内野手	かたぴら	左	.280	12	5	若手にレギュラーは譲ったものの、ホイールズには欠かせない戦力

投手

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St	一口メモ
先	えんぼう	右	4.00	143	11	3	14	32	決め球のフォークは天下一品。ただ防御率にやや不安が
先	にら	左	4.15	135	12	7	8	36	貴重な左投手。スピードはないが多彩な変化球は芸術品
先	あいかか	右	4.00	142	7	2	7	30	変化球には見るべきものなし。常に全力投球を心がけろ!
先	さいほう	右	3.70	143	12	6	10	30	'88年度版から先発へ。スタミナ不安もカーブで乗り切れ
リ	かけほた	右	4.05	138	6	2	6	15	球威、変化球、スタミナの全てダメ。かわす投球しかない
リ	なかやや	右	3.30	146	8	2	6	15	ホイールズの若き抑えの切り札。若い力で押さえ込めるか

		15チーム中順位
チーム打率	.274	4位
チーム本塁打数	114	15位
チーム防御率	3.87	13位
チーム走力	9.8	6位

オリエンツ

フーズフーズから独立して新生オリエンツが誕生したが、目に見えて戦力が低下した。勝つためには「にしむり」「やこた」らの俊足選手をうまく使う必要がある。

数少ないチャンスを確実にものにして、早め早めの継投策で抑えの「うきじま」までつなぐのが必勝パターンだ。しかし、各投手の能力から見て無理は禁物だ。

打者

順	ポ	選手名	B	打率	本	走	一口メモ
1	サード	にしむり	左	.270	4	18	リーグを代表する俊足で1番打者には最適。とにかく走りまくれ!
2	センター	やこた	左	.280	8	14	俊足、好打の2番打者。何でも器用にこなすので使いやすい選手だ
3	ライト	たかだわ	右	.314	14	16	オリエンツ唯一の3割打者で最も頼りになる。足が速いのも魅力
4	ファースト	まとろつて	右	.244	16	5	まったく期待はずれの助っ人。この低打率では他チームに失礼?
5	レフト	あいほう	左	.280	14	8	急成長の5番打者。しかし数字的にはいま一歩。5番では荷が重いか
6	セカンド	かみかみ	左	.268	6	8	移籍2年めで真価が問われるところ。長打力がないので確実性重視
7	ショート	みずあみ	右	.262	12	13	下位打線だが走力は期待できる。この選手が打線のカギを握っている
8	キャッチャー	かはまだ	右	.242	6	5	打力が弱いし足も遅い。ハッキリ言ってほとんど使えない
代	外野手	おたべ	左	.270	12	7	代打の中で最も期待できる。ヒットはコンスタントに打つだろう
代	外野手	ふるかか	右	.250	12	12	打力よりも足の速さに期待しよう。使い方によってはおもしろい選手
代	内野手	さとけん	右	.236	8	11	打撃にまだ荒さが残る。確実性はないが、走力にわずかな望みが
代	内野手	やまもも	左	.268	6	5	パワーはないがベテランらしい味のある巧打を放つ。チャンスで使え

投手

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St	一口メモ
先	しよう	右	3.60	145	8	7	8	42	コンビネーションで勝負。決して無理をしないように
先	むらちよう	右	3.85	145	9	4	12	32	かつての大エースも衰えは隠せず、フォークだけが頼り
先	こがあ	右	3.65	144	9	3	6	32	期待の新戦力。カーブはやや使える。しかしまだ力不足だ
先	そのかか	左	3.85	140	6	2	6	32	オリエンツ唯一の左投手。左の強打者に対して有効に使え
リ	にちな	右下	4.20	142	5	8	6	15	シュートが決め球だがその威力はイマイチ。1回が限界か
リ	うきじま	右	3.45	145	9	5	14	15	切れ味鋭いフォークは'88年度版でも健在。安心して使える

15チーム中順位

チーム打率	.265	10位
チーム本塁打数	118	14位
チーム防御率	3.77	11位
チーム走力	10.2	5位

バッカルーズ

レールウェイズから独立して、全体的に小粒な打線となった。しかも走力のある選手が「おおいい」「まきき」の2人ぐらいしか見あたらず、得点能力のダウンは必至だ。

その攻撃陣を補うのが、かなり強力になった投手陣。150キロ投手3人の他にエース、「むぎの」を加えた布陣はリーグでも上位の力で、バランスのとれた好チームに。

打者

順	ポ	選手名	B	打率	本	走	一口メモ
1	セカンド	おおいい	右	.268	8	16	俊足にものを言わせて塁に出れば盗塁確実。何とかして出塁させせよう
2	センター	あらり	左	.310	12	9	チーム1の巧打者。力はないが、左右に打ち分ける技術はリーグ屈指
3	サード	かねむり	右	.278	16	8	若き3番打者。数字的には物足りないが、若いパワーに期待しよう
4	ファースト	おくりび	左	.290	24	7	4番としては少々力不足の感じもするが、一発長打の力は持っている
5	レフト	ぶらいあ	左	.298	28	8	4番に座る実力は持っているが、新入団のため不安な面もある
6	ライト	すすき	右	.254	20	8	魅力は何と言っても一発長打。走者をためてドカンといきたいものだ
7	キャッチャー	やまひた	右	.216	6	7	レギュラーとして使うには力不足。打力、走力に期待してはダメ
8	ショート	まきき	右	.218	4	10	「やまひた」と同等の打力だが、走力があるのが強み。足を生かせ！
代	外野手	むらたみ	右	.256	18	9	控えにいるのが信じられない強打者。長打力があり走力も備えている
代	内野手	はねだ	右	.252	8	6	右の貴重な代打。終盤の勝負どころまで温存し、チャンスに使いたい
代	外野手	あわぐし	左	.242	8	7	あまり多くを期待してはいけない。好投手を打つほどの力はない
代	内野手	くりめし	左	.254	8	8	「あわぐし」と同じく、使いどころに注意しないとただの役立たず

投手

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St	一口メモ
先	むぎの	左	2.90	147	10	4	3	40	若き左のエース。直球とカーブを武器にして打者を牛耳れ
先	むらら	左	3.70	135	7	3	7	32	左投げという特徴を生かさなければ、生きる資格ナシ
先	やまだき	右	3.15	150	7	9	7	30	球速は申し分なし。鋭いシュートもあるが、スタミナ不足
先	おのの	左	3.65	150	8	2	3	34	150キロの直球と角度のあるカーブの緩急の差を生かそう
リ	いしもも	左	3.40	146	6	5	6	15	変化球はひと通りあるが、頼りすぎると墓穴を掘るハメに
リ	ほしい	右	3.65	150	6	5	6	15	伸びのある速球を武器にして、変化球は見せ球程度に使え

15チーム中順位

チーム打率	.261	13位
チーム本塁打数	160	5位
チーム防御率	3.41	7位
チーム走力	8.6	12位

H ホーネッツ

'88年度版から新たに加わったチーム、ホーネッツ。打線では「もんた」を中心とするクリーンナップが得点のカギを握ることになるだろう。また、左打者が多いのもこのチームの特徴になっている。投手陣では、先発の「にしかか」が少し不安材料になっているが、抑えの「いもうえ」「やり」が信頼できるので、つなぎがポイント。

打者

順	ポ	選手名	B	打率	本	走	一口メモ
1	センター	さ さ い	左	.286	14	16	チームNo.1の走力を持っている。打力もいいので確実にヒットを／
2	ショート	ゆかにたに	左	.256	8	15	この選手も足が速いので、なんとしてでも塁に出るようにしよう
3	セカンド	ば な な	左	.302	20	10	打率も長打力もある3番打者。チームの中ではここ一発に強い選手
4	ラ イ ト	も ん た	左	.308	38	4	ホーネッツの中では一番の長打力打者。ベテランなのだが、足が遅い
5	レ フ ト	やまもも	左	.288	20	12	好打好守の名選手。パワーがあるので打ちのめしてしまえ
6	キャッチャー	よちひろ	右	.272	10	5	打率はまあまあなのだが、走力がない。うまく打順を考えて使おう
7	サ ー ド	こ ふ な	右	.284	8	12	ホーネッツの中ではバランスのとれた選手。下位打線の要である
8	ファースト	ふじひろ	右	.214	6	10	打率は最低だが足がけっこうあるので、先発に起用するかどうか
代	外 野 手	れ ふ と	左	.282	12	12	代打陣の中では長打力、走力が最も優れている。期待できるぞ／
代	外 野 手	たかうなき	右	.248	10	7	走力に不安があるので、ここ一番というときに起用して1発を狙え
代	内 野 手	わ た い	左	.242	4	9	長打力がまるでない代打。打率にも不安が残るので使わないほうが…
代	内 野 手	こ が あ	右	.222	4	12	長打力がなく、打率はチームの中で最低。しかし、足の速さでカバー

投手

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St	一口メモ
先	やまたか	右	3.80	140	10	7	7	38	変化球は各種それなりに使える。スピードも速いほうだ
先	やまかず	右	3.75	140	9	5	4	36	速球はそこそこだが、カーブはかなり変化するので有効
先	にやんこ	右	4.05	142	12	7	2	34	カーブのキレはピカイチ。フォークは使いものにならない
先	にしかか	左	4.35	135	10	4	8	32	チーム唯一の左投手。スタミナがないので、どうつなぐか
リ	や り	右	3.40	140	7	3	8	15	得意のカーブとフォークをうまく使え／ 信頼度は高いぞ
リ	いもうえ	右	2.80	142	6	6	9	15	防御率はチーム最高。キメ球はフォークでキマリだ／

		15チーム中順位
チーム打率	.267	8位
チーム本塁打数	154	6位
チーム防御率	3.69	10位
チーム走力	10.3	4位

M メジャーリーガーズ

打率1位、本塁打数1位、走力1位、防御率1位という1位の金太郎飴のようなチーム。その数字のとおり、めちゃくちゃ強い。他の14球団をよせつけない圧倒的な力だ。

打者陣は全員が他のチームの4番以上、投手陣も他のチームのエース以上だ。もしこのチームを使って他のチームに負けるようなら、キミはかなり修業がたりない。

打者

順	ポ	選手名	B	打率	本	走	一口メモ
1	センター	へんたそん	右	.346	20	18	チームNo.1の俊足打者。打率もよく1番打者として申し分ない
2	セカンド	さんばく	右	.294	30	15	他のチームに行けばすばらしい選手だが、このチームでは交代だ//
3	サード	ほつくす	左	.376	22	7	リーグ中打率No.1の実力を持つ好打者。足が遅いのがたまにきず
4	ライト	すとべり	左	.328	56	14	打率、本塁打数が凄い上に足も速いという、とんでもない超好打者
5	レフト	かんせい	右	.322	60	13	リーグ中No.1の長打力を誇る選手。本塁打数60本は見事という他ない
6	ファースト	まつく	右	.288	46	6	6番打者でありながら本塁打46本。足の遅さは長打力でカバーだ
7	キャッチャー	があたあ	右	.280	26	5	一見普通の選手に見えるが、よく考えると7番打者とは思えぬ実力
8	ショート	おすみす	左	.300	14	17	8番打者まで3割打者。オマケに足が非常に速く、気は抜けない
代	外野手	ぽけつと	右	.372	40	12	他のどのチームにいっても胸をはって4番を打てる打者が代打に…
代	外野手	ういんふい	右	.374	50	11	打率、本塁打ともにリーグベスト10に入っている。先発で使いたい
代	内野手	くらく	左	.298	56	10	打率こそ3割に満たないが、長打力は抜群。先発で使いたい
代	外野手	どうぞ	右	.336	48	7	足が遅いという点を除いては、見事な打者だ。やはり先発で使いたい

投手

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St	一口メモ
先	らいおん	右	1.70	160	8	6	2	60	リーグNo.1の豪速球を投げスタミナもある。エースだ!
先	ばいお	左	1.90	150	7	4	5	66	「らいおん」に比べるとややスピードが落ちるが、速い
先	くられんす	右	2.00	155	10	8	5	54	豪速球を投げる上に、横の変化球がよく切れる凄い投手
先	ぐでん	右	2.20	156	5	7	3	50	「らいおん」に次ぐ豪速球投手で、やはり凄い投手だ
リ	えかすり	右下	2.05	140	16	8	12	30	抑えの切り札。球もそこそこ速く、変化球が非常に切れる
リ	りけち	左	1.20	146	7	5	3	30	防御率リーグNo.1だが、決め球に欠けるのでイマイチ

15チーム中順位

チーム打率	.326	1位
チーム本塁打数	468	1位
チーム防御率	1.84	1位
チーム走力	11.3	1位

L ライオネルズ

'88年度版のライオネルズはバランスがよく、全体的にまとまっているチームになっている。長打力、機動力が十分あるので、攻撃はおもしろくなるだろう。

投手陣では「わななべ」が先発になり、スピードの「かか」、変化球の「くろう」「みなみお」などが安定しているが、抑えの「まつあに」「やまめ」がやや不安。

打者

順	守	選手名	B	打率	本	走	一口メモ
1	サード	いしけり	右	.292	20	15	長打力もあり、足も速い。'88年度版の中では理想的な1番打者だ
2	ライト	ひらよ	左	.284	6	16	ドラサンズからライオネルズに移籍してきた選手。足の速さをいかせ
3	センター	あきかわ	右	.286	42	16	チームNo.1の長打力打者。しかも足も速く、打線の要となるだろう
4	ファースト	きよすく	右	.290	30	8	ライオネルズをしょって立つ若き長打力打者だ。頼りになるヤツ
5	レフト	ほえれお	左	.258	30	5	'88年度版から新たに加入した選手。長打力はあるが足は遅い
6	キャッチャー	いこう	右	.266	12	11	打力走力のバランスのとれた選手で、下位打線の要といったところか
7	セカンド	つべ	右	.280	4	16	長打は期待できないが、走力があるので足をいかした攻撃をねらおう
8	ショート	せいこ	右	.234	4	8	ライオネルズの中では打力走力ともにあまり目立たない選手だが…
代	外野手	あび	左	.276	10	6	唯一、左の代打。長打力はあるが足が遅いので、ここ一番につかおう
代	外野手	ひろはひ	右	.266	6	12	長打力がないが、走力はまあまあ。使いかたを考えたい
代	外野手	にしおば	右	.266	8	9	代打の中ではあまりぱっとしないが、ここ一番の一発があるかも
代	内野手	となしの	右	.262	6	12	代打の中では最も不安な選手。しかし、足がいかせるかもしれない

投手

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St	一口メモ
先	わななべ	右	3.50	148	9	2	10	40	スタミナもあり、スピードも充分。フォークをいかそう
先	かか	右	2.50	152	9	7	5	40	スピードはチームNo.1。スタミナもあるので完封を目指せ
先	くろう	左	3.45	145	14	4	5	36	チームで唯一の左投手。カーブはかなりのものがある
先	みなみお	右	2.95	140	12	12	5	32	カーブ、シュートはよく曲がるのだが、スタミナがない
リ	まつあに	右下	4.05	140	8	3	6	15	アンダースローからの速球がすばらしく、抑えの切り札
リ	やまめ	右	2.55	135	7	6	5	15	球威がないが、変化球が安定してる。うまく使おう

15チーム中順位

チーム打率	.272	5位
チーム本塁打数	178	2位
チーム防御率	3.17	6位
チーム走力	11.2	2位

F ファイヤーズ

3割打者がひとりもいないのは痛い。本塁打が狙えるのは「いいずら」だけ。それに加えて俊足の選手も「しまたま」ぐらいしかいない。連打が出ないと得点は難しいだろう。

ファイヤーズの全てはエースの「たきだし」にかかっていると言っても過言ではない。彼が打たれた時はチームの敗北を意味する。上級者にはやりがいのあるチームだ。

打者

順	ポ	選手名	B	打率	本	走	一口メモ
1	センター	しまたま	左	.240	6	15	チームNo.1の俊足。長打力はないので足を生かして内野安打を狙おう
2	セカンド	こがらし	右	.234	6	9	走力はまあまあだけど、長打力がない上に打率が低く、期待できない
3	ショート	こ ゆ き	右	.270	16	7	打率と長打力に光るものがあるが、3番打者としてはものたりない
4	レ フ ト	いいずら	左	.286	24	8	打率、本塁打数ともにチームNo.1で、まさに得点源となるであろう
5	ファースト	にいじま	右	.262	16	5	5番としてはまだまだものたりないが、結局他にいないので仕方ない
6	キャッチャー	た め ら	右	.264	12	8	「にいじま」とたいして変わらない打力だが、長打力の面でやや劣る
7	サ ー ド	ふ ら や	右	.256	14	9	長打力は人並みにあるのだが、それを示すだけの打率が伴っていない
8	ラ イ ト	ふたむり	右	.238	8	10	打力の面でこれといって良い面はない。代打を出すのが得策だろう
代	外 野 手	お か ず	左	.254	8	6	特に優れた選手ではないけれど「ふたむり」よりは使える
代	外 野 手	はやいか	左	.244	4	10	打力がない。特に長打力のなさが目立ち、あまり使いたくない選手だ
代	外 野 手	つ つ え	左	.236	6	8	「はやいか」をさらに情けなくした選手。投手の代打専用に使え
代	内 野 手	こ が あ	左	.242	6	10	走力は特に劣っていないが、やはり打力に欠ける。投手の代打専用だ

投手

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St	一口メモ
先	たきだし	右	2.70	148	10	2	4	48	リーグを代表する右腕に成長。スタミナは抜群である
先	つ も	右	3.80	145	8	2	6	34	直球と変化球のコンビネーションが身上。単調は禁物だ
先	さとせい	右	3.80	145	9	2	7	32	カーブとフォークをうまく使いたい。決して直球に頼るな
先	かねざや	右	4.20	138	8	5	3	30	球威がないので変化球で両コーナーを攻めるしか道はない
リ	こ う な	左	3.40	138	6	2	8	15	唯一の左投手なので大事に使いたい。フォークが武器だ
リ	まちうり	右	3.00	144	12	5	3	15	カーブの切れ味は絶品。ピンチにはカーブの連投でしのげ

		15チーム中順位
チーム打率	.252	14位
チーム本塁打数	126	12位
チーム防御率	3.48	8位
チーム走力	8.8	11位

D ドラサンズ

'87年度版に比べてクリーンナップの破壊力がダウンしてしまい、それがチーム全体の打力まで下がったように感じさせてしまっている。

しかし投手陣は、以前にも増して強力になり、全員が140キロ以上の速球を投げ、左投手も2人いるのでなかなかである。というわけで、慣れれば、なかなかやりがいのあるチームとなるであろう。

打者

順	ポ	選手名	B	打率	本	走	一口メモ
1	センター	ぴこ	右	.266	12	13	打力、走力ともになかなかのものを持っている。理想的な1番打者
2	ショート	たつまき	左	.234	6	16	打力はあまり期待できないが、チームNo.1の速い足を生かした攻撃を
3	レフト	げいび	左	.300	26	7	打率、長打力ともにかなりの選手。クリーンナップの火付け役だ
4	ファースト	おみあい	右	.324	38	6	'87年度版からドラサンズの打の中心となり、4番を受け持つ強打者
5	セカンド	うお	右	.272	26	10	'87年度版に比べるとやや長打力が落ちたが、それでも侮れない
6	サード	にむやお	右	.282	10	9	長打力こそないが、打率はかなりよい。走力もそこそこにある
7	ライト	かわはば	左	.280	10	7	「にむやお」と同じタイプの打者でなかなかの好打者であるといえる
8	キャッチャー	なかむり	右	.254	8	6	これといって特徴のある選手ではない。代打と交代させよう
代	キャッチャー	おみやあ	右	.236	6	8	打力に目立ったところがなく、足も遅いという悲しい新人選手
代	外野手	なかま	右	.268	14	13	長打力がある上に結構足が速い。代打にしておくにはもったいない
代	外野手	にむやあ	右	.254	6	8	打力、走力ともにそれなりの選手。投手の代打にしか使えないだろう
代	外野手	こまつたき	右	.242	6	8	「にむやあ」の打率をさらに下げた感じの選手。かなり寂しい

投手

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St	一口メモ
先	こなつ	右	3.00	150	11	5	8	34	速球系のエース。カーブもなかなかで理想的な投手だ
先	おによ	右	3.65	140	5	10	7	30	球速、変化球の切れ、ともにまずまずの新人選手
先	こんじよ	左	3.50	148	10	2	5	30	速球とカーブが武器のドラサンズ期待の2年目の投手
先	よねむり	左	3.15	140	5	5	10	30	これといって決め球はないが、変化球ではフォークが良い
リ	うえはは	右	1.75	148	10	2	6	15	防御率はチームNo.1。速球も速いので使えそうな新人選手
リ	かくげん	右	2.20	148	9	5	10	15	抑えの切り札。球が速い上に結構変化するので打ちにくい

		15チーム中順位
チーム打率	.268	7位
チーム本塁打数	168	3位
チーム防御率	2.88	3位
チーム走力	9.3	8位

G ガイアンツ

防御率2位、本塁打数3位、打率2位と数字的には非常に均整のとれた立派なチームのように見えるが、走力が非常に弱い点と、投手陣が全て右投げで、しかも特徴のある投手が少ないために数値ほど実際はうまく使えないなど、不安材料もたくさん抱えている。

とはいえ、やはり強いチームではある。初心者にはオススメできる。

打者

順	ポ	選手名	B	打率	本	走	一口メモ
1	レフト	みもだ	右	.254	14	12	プラボーズからトレードで入団。ガイアンツの新しい先頭打者だ
2	ショート	おかだき	左	.270	4	8	'87年度版では代打だったが、'88年度版から晴れてレギュラーに抜てき
3	セカンド	しのつた	左	.328	6	6	長打力こそないが、打率はチームNo.1。敵の守備陣の穴を狙って打て
4	サード	はり	右	.296	34	7	打率は3割に満たないが、長打力抜群の4番打者。勝利は彼の肩に
5	ライト	る	右	.278	26	9	「くろまて」に代わりガイアンツの助っ人にやってきた強力選手
6	ファースト	はたはた	右	.304	12	7	6番打者なのに打率が3割を越す。長打力もあり、なかなかの好打者
7	センター	こめだ	左	.276	14	10	ガイアンツ期待の選手だが、'87年度版からイマイチ進歩がみられない
8	キャッチャー	かまくら	右	.240	12	4	'87年度版ほどの長打力はなくなり、ごく普通の8番打者らしくなった
代	内野手	すぐき	右	.266	6	11	イマイチ長打力のない新人選手。まだ試合に使うのは危険かも…
代	内野手	こうも	右	.266	4	15	足は速いが、長打力がない。投手の代打以外には使えない?
代	キャッチャー	ありは	右	.254	10	4	ここで一発欲しい!! という時に使ってみるのもおもしろいかも…
代	外野手	ぽちむら	左	.310	26	10	かなりの打力を持った隠れた好打者。絶対に先発で使うべきである

投手

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St	一口メモ
先	くわわ	右	2.80	145	9	6	6	36	一応エースではあるが、スタミナと決め球がないのが問題
先	がりい	右	3.10	146	11	5	8	42	防御率はそれほどでもないが、最も頼れる投手といえる
先	まきはは	右	2.80	148	7	2	2	40	'87年度版では登録抹消されたが、'88年度版で復帰に成功
先	みずも	右	3.20	143	6	2	6	30	防御率はいいけれど、これといった決め球がないのが不安
リ	さいとと	右下	2.25	138	7	5	2	15	球があまり速くない上に、変化球が曲らないのでバツ
リ	かてる	右下	3.05	139	12	4	6	15	抑えの切り札「かてる」。切れるカーブを決め球に使え!

		15チーム中順位
チーム打率	.279	2位
チーム本塁打数	168	3位
チーム防御率	2.87	2位
チーム走力	8.6	12位

B ブラボーズ

各選手の特徴がはっきりしていて、足の速い選手と長打力のある選手に大別できる。
特に、控えに足の速い選手がそろっているので、それらの選手をうまく使えば、「ぶうまん」「いしみえ」らの長距離打者により大量点が望める。
投手陣では、抑えの切り札が誕生した。新人の「やまそと」だ。「ほびの」の活躍次第では、優勝候補No.1に。

打者

順	ポ	選手名	B	打率	本	走	一口メモ
1	センター	うりぼう	左	.250	14	11	1番打者にしては少々打率が低い。その代わり長打が期待できる
2	セカンド	ふくろ	右	.298	8	14	高打率の原因は、俊足にあるのか? 出塁率が高く信頼のおける打者
3	サード	まつなな	左	.316	16	15	打率と走力はチームNo.1。2年間で最も頼りになる選手に成長した
4	ファースト	ぶうまん	右	.314	28	4	'88年度版はやや低調な成績。しかし他チームから見れば恐怖の存在
5	ライト	いしみえ	右	.292	26	6	「ぶうまん」と共に成績が下がったが、まだまだ一発長打の魅力が
6	レフト	ふざい	左	.274	16	7	進境著しい若手選手。特に長打力が増し、強力打線の一角を担う
7	キャッチャー	ふりた	右	.230	10	6	完全に守備の人。いちかばちかの一発にかけるしかない打線唯一の穴
8	ショート	ゆみよか	右	.252	6	12	打力はないが足の速さで力を発揮しそう。バントも有力な武器だ
代	外野手	やまのり	右	.242	4	11	投手の代打に使えるくらい。特に使うような実力は持っていない
代	外野手	くまによ	左	.256	10	13	機動力野球には欠かせない。左打席で俊足を生かせれば大きな戦力に
代	外野手	ふくもも	左	.272	4	13	控えにしておくには惜しい選手。足のスペシャリストはまだまだ健在
代	外野手	もとにに	右	.264	4	13	控え俊足トリオの1人。長打力は期待できないが出塁率は高い

投手

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St	一口メモ
先	ほびの	左	3.40	140	6	14	6	42	サウスポーの若きエース。鋭く曲がるカーブは天下一品
先	さとお	右	3.85	141	7	5	8	38	直球、変化球とも平均的。疲れが見える前に代えよう
先	やまおり	右	4.30	142	9	8	6	32	球威と横の変化球で勝負。スタミナ不足が少し気がかり
先	さんた	右下	4.55	135	8	10	11	32	変化球の切れはまだまだ衰えていない。ただ防御率に注意
リ	やまそと	右	1.80	136	9	7	8	15	ブラボーズ待望の抑えの切り札誕生。変化球を有効に使え
リ	ふるみそ	左	4.05	138	8	4	2	15	あまり使いたくない投手。左投手という以外に特徴はナシ

15チーム中順位

チーム打率	.272	5位
チーム本塁打数	146	9位
チーム防御率	3.66	9位
チーム走力	10.4	3位

Y オリジナルチーム

このチームは、自分で名前を決めたり、能力ポイントを自由に振り分けることが可能だ。ただし、各選手に与えられるポイントは上限と下限が定められているので、そのデータと、キミが自分のチームをつくる前に入力されている初期データを紹介しよう。下のとおりチームの総合力は低いのだが、ポイントをうまく振り分けて、自分好みのチームをつくって楽しんで欲しい。

15チーム中順位		
チーム打率	.250	15位
チーム本塁打数	120	13位
チーム防御率	4.00	14位
チーム走力	8.0	14位

打者

順	ポ	選手名	B	打率	本	走
1	センター	さんだ	左	.260	8	16
2	セカンド	ちようし	左	.240	4	12
3	サード	さがみ	右	.280	20	10
4	ファースト	えるぴい	右	.300	30	8
5	ライト	せんり	左	.270	12	6
6	ショート	いけだ	右	.240	10	4
7	レフト	まつやま	右	.230	2	10
8	キャッチャー	ひろしま	右	.230	2	6
代	内野手	そうしつ	左	.250	8	10
代	内野手	へいあん	右	.240	12	6
代	内野手	たかまつ	右	.240	6	2
代	キャッチャー	ちゆうきよ	右	.220	6	6

投手

タ	選手名	利	防御率	Sp	C	S	F	St
先	めいてん	左	3.00	140	4	10	2	40
先	きようえい	左	3.60	130	4	4	8	30
先	みのしま	右	5.00	120	4	6	2	25
先	わいこう	右	5.00	120	4	4	2	25
リ	こうち	右下	3.40	130	4	4	2	15
リ	なみしよ	右	4.00	140	4	8	2	15

エディットデータ

		ポイントの上限	ポイントの下限	ポイントの総数
AV	打率	.590	.200	.600
HR	ホームラン数	98	0	120
RUN	走力	68	0	96
ERA	防御率	0.00	9.90	35.40
SPD	球速	195	100	180
R	右変化	28	0	30
L	左変化	28	0	30
F	フォークの変化	14	0	18
ST	スタミナ	95	0	150
TEAM NAME	チーム名	8文字までのアルファベット		
NAME	選手名	5文字までのひらがな		
BOX	打席	右、左		
ARM	投球フォーム	右上、右下 左上、左下		

※ポイントの総数は、各選手に振り分けられるポイントの合計を表す。

実力ベスト10選手に注目！

最後に全15球団、総勢270名の能力別ベスト10を打率、本塁打、走力、変化球（カーブ・シュート・フォークの数値を合計した変化度）、球速の5部門に分けて紹介しよう。
　表を見ると分かるように5部門ともほとんどメジャーリーガーズの選手に埋めつくされ、各部門の第1位も、走力部門のナムコスターズの「ぴの」のわずか1部門以外は、全てメジャーリーガーズにしめられている。
　はっきり言ってメジャーリーガーズはツヨイ!! 強すぎるのだ。同じ能力を持った人同士が2プレイで試合をする場合、一方がメジャーリーガーズを取ると、それは反則になると言っていい。メジャーリーガーズは能力差のあきらかに違う相手との試合のときにハンディとして使用するべきであり、自分の得意チームはメジャーリーガーズ以外を選んで欲しい。

個人打率ベスト10

順位	選手名(所属チーム)	打率
1	ほつくす(メジャーリーガーズ)	.376
2	ういんふい(メジャーリーガーズ)	.374
3	ぽけつと(メジャーリーガーズ)	.372
4	へんたそん(メジャーリーガーズ)	.346
5	どうぞ(メジャーリーガーズ)	.336
6	ぱつく(ナムコスターズ)	.332
7	すとべり(メジャーリーガーズ)	.328
7	しのつた(ガイアンツ)	.328
9	おみあい(ドラサンズ)	.324
9	さんどら(ナムコスターズ)	.324

怪力バッター3

かんせい(メジャーリーガーズ)



○56本なんてスッゴイ。さすがMリーガー

○「くらく」と同数で2位。'88ではどうかな!?

○本塁打60本だとーっ。うそだろーキタネーな



くらく(メジャーリーガーズ)



すとべり(メジャーリーガーズ)

本塁打ベスト10

順位	選手名(所属チーム)	本塁打数
1	かんせい(メジャーリーガーズ)	60
2	くらく(メジャーリーガーズ)	56
2	すとべり(メジャーリーガーズ)	56
4	ういんふい(メジャーリーガーズ)	50
5	どうぞ(メジャーリーガーズ)	48
6	まつく(メジャーリーガーズ)	46
7	あきかわ(ライオネルズ)	42
8	ぽけつと(メジャーリーガーズ)	40
9	おみあい(ドラサンズ)	38
9	もんた(ホーネッツ)	38

ヒットマン3

ほつくす(メジャーリーガーズ)



○2厘差で2位だが代打の選手ですよコノ人

○ちなみに足も速い。さすがMリーガー

○1番打者が打率No.1。すっごいですねー！



ういんふい(メジャーリーガーズ)



ぽけつと(メジャーリーガーズ)

球速ベスト10

順位	選手名(所属チーム)	球速
1	らいおん(メジャーリーガーズ)	160
2	ぐでん(メジャーリーガーズ)	156
3	くられんす(メジャーリーガーズ)	155
4	かか(ライオネルズ)	152
5	ばいお(メジャーリーガーズ)	150
5	やまだき(バッカルーズ)	150
5	おのの(バッカルーズ)	150
5	ほしい(バッカルーズ)	150
5	こなつ(ドラサンズ)	150
5	まつだ(カーズ)	150

変化球投手3

えかすり
(メジャーリーガーズ)



●オーバースローで唯一のベスト3入り

●2位以下を大きく離しての1位!!

●スピードがないのがたまにきずだけど…

さんた(ブラボーズ)



みなみお(ライオネルズ)



走力ベスト10

順位	選手名(所属チーム)	走力
1	ぴの(ナムコスターズ)	22
2	へんたそん(メジャーリーガーズ)	18
2	にしむり(オリエンツ)	18
4	ゆたきや(ホイールズ)	17
4	しやうだ(カーズ)	17
4	よしひほ(カーズ)	17
4	おやしき(ホイールズ)	17
4	おすみす(メジャーリーガーズ)	17
9	さんどら(ナムコスターズ)	16
9	さんだ(オリジナルチーム)	16

速球投手3

らいおん(メジャーリーガーズ)



●果たしてキミはミートできるだろうか

●一体、何を食べているのか!?

くられんす(メジャーリーガーズ)



●日本人をよせつけない速度だ

ぐでん(メジャーリーガーズ)



変化球投手ベスト10

順位	選手名(所属チーム)	変化度
1	えかすり(メジャーリーガーズ)	36
2	みなみお(ライオネルズ)	29
2	さんた(ブラボーズ)	29
4	りつく(ナムコスターズ)	28
4	きやらはち(ナムコスターズ)	28
4	きたぽつ(カーズ)	28
4	えんぽう(ホイールズ)	28
4	さいほう(ホイールズ)	28
4	うきじま(オリエンツ)	28
10	にら(ホイールズ)	27

快足選手3

ぴの
(ナムコスターズ)



●この部門では唯一のメジャーリーガーズ

●俊足ぞろいのオリエンツの1番バッターだ

●俊足No.1の座は永遠に彼のものだろうか…

にしむり(オリエンツ)



へんたそん(メジャーリーガーズ)





ファミリーコンピュータ Magazine No.1 とじ込み付録